

第3回蓄電池産業戦略推進会議

GSユアサ 全固体電池の進捗状況



<目標>

目標市場：車載用

性能目標：セルあたりの体積エネルギー密度875 Wh/L以上を有し、充放電サイクル 1000回以上

<優位性>

高いイオン電導度と優れた耐水性を兼ね備えた固体電解質 ➡ 生産時のCO2削減・設備投資費の削減
高エネルギー密度 ➡ 小型化 or 走行航続距離の改善

<事業総額>

- 72.0億円（助成額：43.9億円）（2022～2027年）

<現在の進捗>

- 小型セル試作設備導入完了
- 750Wh/L、300サイクルを達成し、ステージゲートを通過

<今後の予定>

- 性能目標が可能となるセルの完成を目指す（2027年度）
- パイロットラインを導入し、社会実装は、2030頃を目標